第５回　街なかサポーター会議開催結果

１．開催概要

１）日時・参加者等

開催日時	2017 年 7 月 21 日（金）19 時 00 分～21 時 00 分	
開催場所	きらりん 2 階	
内容	・レクチャー「関西大学梅田キャンパス KANDAI ME RISE の挑戦 ～産学連携で新たな知的拠点の創造と次代を担う人材育成の展開を目指す～」 講師：吉原 健二 / 関西大学梅田キャンパス ・質疑応答 ・テーマに関する意見交換	
参加者	一般参加者	15 名
	関係者	5 名 松村 暢彦　副センター長 小野 悠　副センター長 柳原 卓　シニアディレクター 新居田 真美　ディレクター 西村 正　ディレクター
	事務局	7 名 坪内 洋　都市デザイン課 兵藤 一馬　都市デザイン課 河上 康志　都市デザイン課 丹生谷 泰生　地域経済課 藤川 晴基　地域経済課 赤尾 光司　（株）アール・アイ・エー 小田 真太郎　（株）アール・アイ・エー
	計	27 名

2）タイムテーブル

タイムテーブル	プログラム	担当
19:00～19:05 （5 分）	・第４回目会議の振り返り ・講師紹介、本日の進め方について説明	小野准教授
19:05～19:50 （45 分）	・レクチャー： 「関西大学梅田キャンパス KANDAI ME RISE の挑戦 ～産学連携で新たな知的拠点の創造と次代を担う 人材育成の展開を目指す～」	吉原健二氏
19:50～20：00 （10 分）	・質疑応答	小野准教授 吉原健二氏
20:00～20:40 （40 分）	・これまでのサポーター会議の振り返り（小野准教授） ・これまでの意見振り返り（ＲＩＡ） ・今回グループワークの進め方の説明（ＲＩＡ） 第１回、第２回に実施した意見交換を元に、事務局側で準備したグルーピング用紙に、第２回、第３回、第４回の意見交換による意見・アイデアがどれに当てはまるかのグルーピング作業を実施してもらう。 参加者を４班に分けてグループワークを行い、各班のファシリテーターは UDCM の先生方が担当し、市職員、RIA が補助する。 １班：松村教授　（地経:日高主事） ２班：尾崎講師　（都デ:兵藤副主幹） ３班：小野准教授（RIA：小田） ４班：新居田研究員（都デ:河上主査）	小野准教授 ＲＩＡ 各班
20:40～20:52 （12 分）	・意見発表（4 班） ・講師の意見・感想	各班 吉原健二氏
20:55 ～ 21:00 （5 分）	・総評	松村教授

２．開催結果

１）全体説明・公演

レクチャー	
○講師 吉原　健二　氏	
○テーマ 関西大学梅田キャンパス KANDAI ME RISE の挑戦～産学連携で新たな知的拠点の創造と次代を担う人材育成の展開を目指す～	
○時間 19:05～19：50	

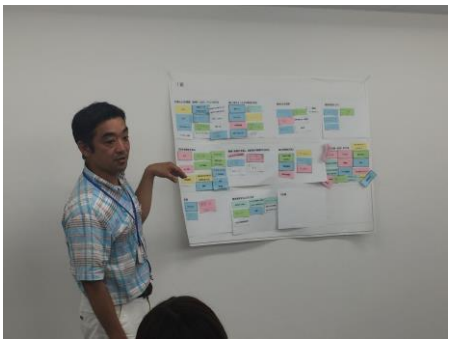
今回は、関西大学の吉原健二氏をお招きし、大阪梅田キャンパスで実践している異業種交流のコワーキングスペースや起業支援サポート、社会人向け大学院教育等、従来の大学キャンパスにない産学連携の先進的な取り組み事例等について、レクチャーしていただきました。

人口減少社会の中で学生数も減少している時代に、大学キャンパスを梅田エリアという一等地に開設するにあたり、どのような学部を開設するか、そもそも梅田エリアの高容積率をどう消化するかなど、大学側もキャンパス開設にはかなり慎重であったと伺いました。それでも、そのハードルを乗り越えてキャンパス開設に至った背景には、大学がどう社会と接点をもつか、また、新しい発想やコトを起こす意義を熟考し、それを唱え続けた結果とのことです。

開設に至る経緯の後、梅田キャンパスのコンセプトをはじめ、社会人向け異業種交流サロン、起業支援サポートなどのキャンパスが担う様々な機能や、人を呼ぶための仕掛けづくり・戦略・方法等についてレクチャーしていただき、大変有意義な時間を過ごすことができました。

外部講師を招いてのレクチャーは今回で最後となりましたが、第 5 回におけるテーマは「交流」です。「交流」でもやはり「人」が大きな要素を占めています。銀天街の街づくりにおいても、交流の場の創出は必須かもしれません。

2）各班の WS の結果

1班	
○メンバー	○グループワークの様子
谷岡 加寿美 東川 祐樹 二宮 眞人 坪内 洋 藤川 晴基 松村 暢彦	
2班	
○メンバー	○グループワークの様子
河内 俊樹 日野 順子 庄屋 宏美 齋藤 千恵 二宮 秀生 兵藤 一馬 柳原 卓	
3班	
○メンバー	○グループワークの様子
光永 早織 田坂 謙介 小田 真太郎 小川 憲次 丹生谷 泰生 小野 悠	
4班	
○メンバー	○グループワークの様子
武井 泰子 小川 直史 毛利 彩希 西岡 真吾 河上 康志 新居田 真美	

第５回街なかサポーター会議ＷＳ意見まとめ
IN：街なか　OUT：郊外

	各世代	広場のような滞留（休憩）したり、イベントをする	楽しく歩ける（小さな発見がある）	緑あふれる空間	歴史を活かしていく	文化的な行動（生活）ができる	健康・医療が充実し、高齢者が健康的に住める	車の利便性が高い	生活の利便性が高い	表と裏	観光客をきちんともてなす	その他
１班	シニアIN	・交流スペース（作りこまない） ・公園（ジョギング）	・散歩コース ・ウォーキング ・公園（ジョギング）			・フランス語講座 ・料理研究 ・芝居		・無料駐車場	・職場 ・保育園	・タウンウォッチ		
	シニアOUT	・ランチ ・ショップでおしゃべり ・地元の人に会う機会		・ウォーキング ・散歩コース	・ウォーキング ・タウンウォッチ ・ループバス		・病院 ・散歩コース ・温泉	・ループバス	・ループバス（バリアフリー）で拠点巡り ・病院	・ウォーキング	・温泉	
	子育て世代IN					・深夜も安全		・車以外で移動（歩かずに）				
	子育て世代OUT	・小さな遊具のある公園	・寄り道や散歩ができる	・休憩スポット	・まちや人（歴史）を知る学び	・専門ショップ			・深夜も安全 ・ラック駐輪 ・サイクルショップ ・専門ショップ（ここにしかない）		・深夜も安全	
	ワーカーIN					・スペインバル ・ブックカフェ ・映画館 ・飲み屋	・週末も開業の歯科や内科（土曜PM,日曜AM）	・歩車道整備	・ランチ			
	ワーカーOUT		・歩車道整備	・ランチ		・学び・好奇心の伸長 ・情報交換 ・ビルの屋上でテニス	・昼休みに行ける歯医者等	・会社の駐車場	・ランチ、食事	・創業支援 ・ランチ		
	学生IN											
	学生OUT	・ベンチ	・ベンチ			・カラオケ ・スポーツアミューズメントパーク		・無料駐輪場	・無料駐輪場 ・お金をかけずに遊べる（時間を過ごせる）			
	観光客IN											
	観光客OUT		・ガイドに松山城のことを教えてもらい、お城に歩いていく			・日本文化のカラオケを体験 ・ムスリムでもストレスなく泊まれる（お祈り、食事、風呂） ・ハラルメニューのお店でランチ					・夜はおいしいお鮨 ・ガイドに松山城のことを教えてもらい、お城に歩いていく ・日本文化のカラオケを体験	
	その他	・ハーベキューできる ・銀天街の椅子が座りにくいので座りやすい空間（区切る） ・マルシェ（バザー） ・椅子、机 ・地元の人に会う機会	・こだわりの農産物	・四季を感じれる（自然） ・椿の木 ・街路樹（シンボルツリー）							・こだわりの農産物を買う ・地元の人に会う機会（外の人もうちの人も）	

	各世代	広場のような滞留（休憩）したり、イベントをする	楽しく歩ける（小さな発見がある）	緑あふれる空間	歴史を活かしていく	文化的な行動（生活）ができる	健康・医療が充実し、高齢者が健康的に住める	車の利便性が高い	生活の利便性が高い	表と裏	観光客をきちんともてなす	その他
２班	シニアIN	・恒例行事、イベント、映画、集まりやすいきっかけ ・公園、散歩と体操	・夜にふらっと出ていけるようなところ（犬の散歩とか）				・運動 ・雨の日でも老人用トレーニングジム ・リハビリ病院		・大きいお風呂 ・何かあったらここで食べたら良いところ ・共有できるものは共有、居住は最小限	・夜にふらっと出ていけるところ（犬の散歩とか）	・何かあったらここで食べたら良いところ	・年をとっても働ける ・高齢者向けスマートフォン講座・教室
	シニアOUT	・友人ができるきっかけ					・病院 ・年をとっても働ける		・孫と楽しめるランチ ・健康なランチ		・ここにしかないもの ・大きいお風呂	
	子育て世代IN	・雑貨づくりができるところ ・静かな展示スペース ・運動して集まれるところ ・銀天街イベント等への展示			・案内所（地元の人が良くいく店、フォトスポット）	・展示できるところ ・（商業を生かした）習い事ができるところ	・診療所 ・人の集まる場所		・いろいろな食べ物が出店しているマルシェで朝食、ランチ ・スーパー ・グループ共同購入 ・朝ご飯が買えるところ（種類たくさん、市場のような） ・宅配		・駅までピストンバス ・公共交通の利用が便利	
	子育て世代OUT											
	ワーカーIN	・喫煙 ・おしゃべり		・仕事の後に使えるスポーツパーク ・ランニング ・朝食にコーヒーを飲むところ		・共有スペース ・新聞（図書館）				・飲食	・一人分ずつ買えるお店 ・飲食	
	ワーカーOUT	・お弁当を食べるところ ・広場で持参した弁当	・ベンチ（座ったり） ・散歩			・フォトネス ・おしゃれなご飯			・買い物して帰る ・時間が遅くまで開いているスーパー	・散歩		
	学生IN	・スケボー				・食後にジム		・フットサル		・小さな楽しみ		
	学生OUT		・小さな楽しみ ・小さなパン屋 ・まちを食べ歩き	・友達と外で食べれる（クレープ、タピオカ、うどん）		・ウォーキングしながら朝食（カフェ）			・スーパーで食材を購入			
	観光客IN											
	観光客OUT		・時間の有効活用 ・散歩道	・まちなかでライブ ・まちなか朝市					・レンタサイクル ・買い食い ・お昼カフェ		・お魚づくし（東京にない昼食、瀬戸内海の魚） ・案内所（地元の人が良くいくお店、フォトスポット） ・ホテル（四国で一番超高層、松山城、松山平野、石鎚山） ・地元のモノが売っているマルシェ	
	その他	・噴水	・整備された雑多な路地空間	・の居る人の集まれる場所 ・休憩場所 ・水辺空間 ・マルシェ ・友達と30分ほど待ち合わせ＆ひまつぶしできる空間 ・ベンチがあって買物途中とかに休める場所		・夜も憩える空間・照明 ・公共空間としての屋上緑化		・野菜直販、道の駅	・カフェ ・お酒のテイクアウト ・ケーキ屋			

	各世代	広場のような滞留（休憩）したり、イベントをする	楽しく歩ける（小さな発見がある）	緑あふれる空間	歴史を活かしていく	文化的な行動（生活）ができる	スポーツができる	車の利便性が高い	生活の利便性が高い	居場所	観光客をきちんともてなす	子ども
３班	シニアIN	・犬のための水飲み場、オープンカフェ併設 ・広場のベンチで登下校中の小学生とあいさつ	・動物を連れていける場所（犬の散歩で街なかを利用できる）				・朝起きて散歩、ラジオ体操を広場でできる ・休日は朝から登山して、登山終わりの銭湯 ・アウトドアショップで登山グッズを購入					・孫と一緒に遊び場にお出かけ
	シニアOUT		・ベンチで読書、通行人の観察 ・カフェ			・本屋			・洋服屋 ・雑貨屋	・カフェ ・ショップでおしゃべり		・GETビル内に子どもを預ける場所（無料） ・子どもを預けていける歯医者さん
	子育て世代IN	・キャッチボール等ができる規模の広場										・子どもが夢中で遊んでくれるような施設に連れていく ・子どもを遊ばせて疲れさせる場所 ・孫と一緒に遊び場にお出かけ ・休日、外で子どもと遊ぶ ・子ども服を扱うお店 ・子供を預けて夫婦で飲み歩きできるようにする ・家からほどほどの距離の保育園に送る、迎えに行く
	子育て世代OUT								・おいしいスムージーやジュースが飲めるお店 ・夕食の買い物できるお店 ・惣菜、地元野菜が買えるお店			・ベビーカーで出入りできる駐車場 ・子連れでも入りやすいモーニングカフェ ・子供服を扱うお店 ・子供を預けて利用できる美容院 ・おむつ台、授乳室、遊ばせることができる場所
	ワーカーIN	・カフェじゃなくて食べ歩きっぽく、のんびりできる場所（屋外）	・喫茶店				・ジムで身体を動かす		・定食屋 ・夕食のおかずを近所の商店（スーパー）で買って帰る ・朝早くから開店しているお総菜屋さんorパン屋さんでお昼ご飯を買っていく ・同僚と昼食			・休日、家族で近くで子供の買い物
	ワーカーOUT	・アイスやクレープを買い食いする時は、緑たっぷりの空間で	・朝から和食が食べられるお店		・昔ながらの喫茶店				・年配者向けのファストファッション店	・男性が一人でいけるお店 ・ステーキとワイン、ビールを一人で楽しむ ・仕事(作業）ができる場所		
	学生IN	・学生が使える施設（安く使え、過ごせる場所） ・休憩は併設のカフェにて	・空き地に放し飼いされているヤギに挨拶してから学校へ向かう		・隠れ家チックでかつ外に開けたオープンな場所で休憩（お茶）	・コーヒーを飲みながら図書館で美術雑誌を読んでインプットする ・まちなかにある勉強部屋で勉強 ・バンド仲間とスタジオで勉強 ・奉仕活動で学校回りのゴミ拾い	・朝からやっている街なかにある温水プールで毎日1.5キロ泳いでいます		・同僚と昼食	・一人でも入りやすいちょっとオシャレなパスタ屋さんで一人でランチ ・バイト終わってスポーツバーに寄ってハイネケンを飲みながら海外サッカーを観戦		
	学生OUT		・クラスの友達とカフェでランチ ・商店街内の学校		・老舗のお店					・バーでバイト		
	観光客IN											
	観光客OUT			・水辺（お堀を周遊できる）		・バイリンガルの人 ・街なかで音楽やアート作品を楽しむ ・坂の上の雲を落ち着いた雰囲気で読みたい（ハンモック）	・芝生でヨガできる		・地元食材を使ったおしゃれなカフェでパンケーキ		・ゲストハウスに泊まって地域の楽しい人たちと交流 ・マップ（Wi-Fi、グルメ、お酒、パン屋など） ・目立つサイン ・観光案内所 ・ユースホステル（家族向け） ・瀬戸内の新鮮な料理を松山っぽいところで食べる	
	その他	・座ってゆっくり過ごしたい ・ライブのできる場所 ・合法のパフォーマンススペース		・日本庭園（川等） ・芝生広場 ・花見 ・木陰 ・木陰の休憩スペース（ベンチ・テーブルのあるスペース）					・トイレ	・一休みできる場所（隠れ家） ・一休みできる空間		

	各世代	広場のような滞留（休憩）したり、イベントをする	楽しく歩ける（小さな発見がある）	緑あふれる空間	歴史を活かしていく	文化的な行動（生活）ができる	健康・医療が充実し、高齢者が健康的に住める	車の利便性が高い	生活の利便性が高い	表と裏	観光客をきちんともてなす	その他
４班	シニアIN	・バーベキューする ・広場 ・広場（ラジオ体操、遊具あり、アイスクリーム屋さんあり） ・ウォーキング、太極拳を公園・家の近くで行う場所 ・いろいろな世代が集まる広場がある ・外で木陰で遊ぶ ・休憩場所・公園	・平日に公園を見ながら通学 ・まちは並木道 ・朝一時間散歩	・まちは並木道		・将棋教室 ・バイクの趣味	・車いすで行く ・病院への通院 ・シニアが通えるスポーツジム ・休日に福祉施設で友達とゆったりお話		・近くのお風呂場、銭湯 ・自転車道が広い方が良い ・高齢者向け車いすバリアフリーのスーパー			
	シニアOUT						・病院に行く ・スポーツジム		・パン屋 ・安くておいしいワールドフード			
	子育て世代IN	・大人から子供まで楽しめるイベント	・お祭り、土曜夜市				・子どもがよく病気をするのでかかりつけの小児科		・夕方帰りに近くのスーパー ・ショッピング ・子供を保育園に預ける場所が近くにあれば ・小学校 ・ファミレス ・自転車で行動、買い物は近くのスーパー			
	子育て世代OUT	・交流の場 ・広場で食事 ・イベントをしている広場 ・休日マルシェ	・その街でしか買えない雑貨屋さん			・交流の場		・駐車場	・子連れOKなカフェ			
	ワーカーIN		・個店で買い物						・総菜屋で弁当		・朝食食べられるお店	
	ワーカーOUT	・広場で犬の散歩		・街なかに緑がほしい		・ネイル店 ・人の繋がり（会食できるお店）	・フィットネス ・スパ		・夜、家に帰る前にカフェ ・デリバリー食材を届けてくれるお店 ・パン屋（生活のルートに入っている）			
	学生IN		・マルシェでお惣菜を買う ・パン屋 ・おいしいコーヒー豆 ・朝起きて健康のため弁当を作る・食事の準備			・コミュニティスペースで映画鑑賞 ・図書館で本を借りる						
	学生OUT					・夜、お酒を提供するバー ・友達と安い飲食店		・通学しやすい道路	・自転車屋さん ・勉強できるカフェ ・モーニングできるカフェ ・自習・学習できるスペース ・授業の合間にショッピング ・惣菜が買えるスーパー			
	観光客IN											
	観光客OUT		・老舗 ・そこにしかないおもちゃ屋さん		・老舗（鍋焼きうどんを食べに）						・観光案内のコンシェルジュ ・その街でしか体験できない施設・ホテル等 ・老舗 ・路地マップ	
	その他	・子どもが遊べるスペースで眺められる ・ピクニック ・子どもが遊べるスペース ・ハンモック（お昼寝したい） ・マルシェ ・ファーマーズマーケット ・休憩 ・手ぶらでピクニックできるような可動式のイス＆テーブル ・ランチ用スペース	・おいしいコーヒー、紅茶が飲めるカフェ（チェーン店除く）	・芝生ヨガ ・自然観察 ・街なかの広場とはただの公園ではなく、堀之内公園ではないもの ・涼む ・自然を感じられる空間（木々、水） ・木漏れ日（自然環境） ・木陰、ベンチ、芝生（座ってゆっくり） ・ビオトープ、木		・イベントステージ（屋内の方が良い） ・ステージ（音楽、趣味活動の発表）を見ながら休憩 ・読書 ・みんなで野菜を作りたい			・トイレ ・ゆったりトイレ ・水道と水を捨てる場所 ・Wi-Fiスポット ・電源（コンセント） ・飲食			

３）総括

第５回目は、関西大学の吉原健二氏を招き、「関西大学梅田キャンパス KANDAI ME RISE の挑戦～産学連携で新たな知的拠点の創造と次代を担う人材育成の展開を目指す～」というテーマでレクチャーしていただきました。

グループワークでは、初めに、これまでのサポーター会議におけるレクチャー、意見交換の内容についての振り返りを行いました。その後、第１回、第２回に実施した意見交換を元に、事務局側で準備したグルーピング用紙（第１回、第２回の意見を「みなさんの関心」で整理したもの）に、第 2 回、第３回、第４回の意見交換による意見・アイデアがどれに当てはまるかのグルーピング作業を実施していただきました。グループワークを重ね、たくさんの意見・アイデアがストックされましたが、今回は、「モノ」のアイデアを「関心」の観点から整理することで、他のモノで代替が効くものが見えてくる、モノとモノとの組み合わせに関するアイデアが生まれてくる、ということに期待しています。

各班のプレゼン後には、吉原氏から以下のようなコメントを頂きました。

「日常と非日常をどう演出するか、そこが新しい街をつくるうえでの大きな視点だと思う。梅田キャンパスも非日常空間を演出しており、学生たちも敷居が高いとよく言っている一方で、行ってみたいという憧れを抱くような場所になっている。神戸市長田区は、阪神大震災から復興により商店街が生まれ変わったものの、今はゴーストタウン化してしまっている。新しいところでは高い賃料負担が発生するが、古いところでは比較的安い賃料で済む。梅田の中崎町という街では、最近古い建物を利用して若者がお店を出店しており、若者が集まり、活気のあるエリアとしてひとつの流れを生み出している。L 字地区も同様で、近代的な部分と昔ながらの部分をどうミックスしていくか、そこが重要だと思う。

また、子供と一緒に出掛けるための機能を求める意見も多くあったが、梅田キャンパスでは子どもを呼び込む仕掛けとしてロボフェスやママカフェ等にも取り組んでいる。ママカフェについて、梅田ではタワーマンションが増えているものの子育て世代の繋がりをつくることが難しく、そういう方をターゲットに、母親が一息つき、お互いの情報交換の場としてスタバの一角を提供している。このように、子ども向けのコンテンツをどう準備できるのかが今後も重要だと意識している。

『あそこに行ってみたいな』と、いかに思わせるか。それぞれのジェネレーションが 10 年後、20 年後に街に何を期待するか、ということも考えてみると良いと思う。」

また、第５回目の総評では、松村先生より、以下のようなコメントを頂きました。

「人間が学び合う力はすごいなと感じている。何歳になっても勉強して学びたい、成就したいという強い思いがあるのは、人間が人間たるゆえんだと思う。本日のレクチャーでは、そこの力をうまく引き出せる空間と、仕組みづくりが必要だと感じた。普通の街として L 字地区の開発を進めてしまうと、松山自体がダメになってしまうと改めて感じた。競争意識のある大学はいろいろなことを先手先手で打ってくる。松山には UDCM もあるし、具体的なアクションとして松山大学、愛媛大学も動き出していければ良いなと思う。このサポーター会議が、未来の L 字地区だけでなく、松山の街づくりに繋がれば良いと思う。」

第６回街なかサポーター会議では、先述の通り、本日整理いただいた皆様の意見・アイデアをさらに関心事ごとに深めていただく予定です。L 字地区の将来像を描きながら、第 7 回でのアウトプットに繋げていきます。

3．参加者名簿

班	番号	分類	氏名	備考
1	1	使い手	谷岡 加寿美	
	2	〃	東川 祐樹	
	3	民間	二宮 眞人	
	4	行政	坪内 洋	
	5	〃	藤川 晴基※2	
	6	UDCM	松村 暢彦※1	
2	1	使い手	河内 俊樹	
	2	〃	日野 順子	
	3	〃	庄屋 宏美	
	4	〃	齋藤 千恵	
	5	地元	二宮 秀生	
	6	行政	兵藤 一馬※2	
	7	UDCM	柳原 卓※1	
3	1	使い手	光永 早織	
	2	〃	田坂 謙介	
	3	民間	小田 真太郎※2	
	4	地元	小川 憲次	
	5	行政	丹生谷 泰生	
	6	UDCM	小野 悠※1	
4	1	使い手	武井 泰子	
	2	〃	小川 直史	
	3	〃	毛利 彩希	
	4	民間	西岡 真吾	
	5	行政	河上 康志※2	
	6	UDCM	新居田 真美※1	

※1：ファシリテーター※2：ファシリテーターの補助